

Cure and Care communication

C&C コミュニケーション

第84号

発行所 〒731-5142 広島市佐伯区坪井三丁目818-1
Tel.082-923-8333(代) <http://www.pia-gr.or.jp/>



医療法人ピアイエー

ナカムラ病院

介護老人保健施設 まいえ
グループホーム つばい

社会福祉法人双樹会

特別養護老人ホーム

陽光の家

通所介護事業所
訪問介護事業所
居宅介護支援事業所

新入職員
17名に
聞きました

どんな職員を目指しますか?

吉田 理恵
B3病棟 看護職
みなさまから信頼していた
だけのように頑張ります。

西川 徳美
B7病棟 看護職
笑顔あふれるスタッフ。

中野 準哉
B7病棟 介護職
利用者の方と仲良く、優し
い職員を目指します。

小原 哲夫
陽光の家 介護職
利用者さまに満足してもら
えるような介護職を目指し
ます。

母谷 沙織
B6病棟 看護職
患者さまが明るく元気になれ
るような看護がしたいです。

古城 由佳里
B4病棟 看護職
患者さまの立場になって
行動できる職員を目指し
ます。

田中 玲子
リハビリテーション科 理学療法
笑顔で楽しく仕事ができる
理学療法士を目指します!

福島 育海
B6病棟 介護職
患者さまにとっての職員。

永井 栄子
B6病棟 看護職
笑顔をやさず患者さまや職
員の方に信頼される看護師。

藤田 如菜
B5病棟 介護職
常に笑顔で対応でき、
元気に取り組む職員。

溝手 杏子
陽光の家 介護職
利用者さまを笑顔にできる
ような職員になりたいです。

福島 純子
B2病棟 看護職
いつも前向きで明るい笑顔の
ナースになりたいです。

金澤 なつみ
B7病棟 看護職
患者さまや他の職場の方にも
信頼される看護師になりたい。

竹内 裕子
B1病棟 看護職
患者さまの心に寄り添い
ホッとしてもらえるよう
な看護師。

浦本 千尋
B4病棟 看護職
いつも笑顔で明るく、患者さん
一人一人に寄り添える職員。

横路 瞳
B6病棟 看護職
患者さまの気持ちに寄り添
った看護ができるよう頑張
ります。

高橋 真希
B3病棟 介護職
笑顔を忘れず患者さまの目
を見て会話ができる職員。

「地域包括支援センターの紹介」

広島市城山・五日市観音地域包括支援センター
センター長 吉田 隆宏

地域包括支援センター(以下「包括」とする)の紹介をさせていただきます。

住み慣れた我が家で、慣れしんだ地域や仲間と一緒に暮らしていきたいと思ひ描くのは、誰もが抱く思ひです。特にご自宅やご近所への愛着というものは、とても感慨深いものがあると思ひます。そのような高齢者の皆さまが住み慣れた地域で、その人らしい生活を継続することができるように、保健、医療、福祉サービスをはじめ、さまざまなサービスを必要に応じて提供し、地域における包括的・多面的な支援を実現する高齢者の中核機関として平成18(2006)年4月に設置されたのが、包括です。広島市内41地区、中学校区を目安に設置されています。佐伯区には6包括あります。市からの委託で医療法人・社会福祉法人が委託を受けております。高齢者の皆さまが、「要介護状態になっても、可能な限り、住み慣れた地域や自宅で生活し続け、人生の最期のときまで自分らしく生きる」と望まれるため、医療や介護など必要なサービスを受けながら、在宅で自立した生活をつづけられるように、地域ぐるみで支えるという「地域包括ケア」の仕組みづくりに包括は取り組んでいます。

「地域包括ケア」は、介護保険制度によるサービスだけでなく保健、医療、福祉の連携、さらにはボランティア活動、地域の支え合いなど多様な社会資源を、本人や家族が活用できることを目標としています。まさに「人と人をつなぐこと、人と機関をつなぐ」仕組みと言えるでしょう。地域包括ケアシステムはとても大きなことのように思えますが、現場の実践者が一人ひとりの利用者さまの困りごとを軸に、しっかりと地域を見据えることが大切です。人と人がつながる中で、一人ひとりの暮らしを支え、つながり合いながら、みんなで困りごとを共有し、その困りごとを種に資源開発や政策形成をしていきます。少しずつですが、できることから、ネットワーク作りを始めています。

包括の職員は、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師や看護師の3職種があり、その専門知識や技能をお互いに活かしながらチームで活動し、地域住民とともに地域のネットワークを構築しつつ、個別のサービスのコーディネートをも行う地域の中核機関として設置されています。総合的に高齢者を支えることを目指し、地域包括ケアの確立を目指しています。

今後も、高齢者の皆さまが住み慣れた地域や自宅で、安心して暮らすことができるように、住民の皆様や関係機関、そして行政機関と連絡連携を図りながら、支援してまいります。気軽にご相談ください。

◆包括の4つの事業◆

①「総合相談」

高齢者の皆さまやそのご家族からご相談をいただき、課題に応じて適切な機関や制度につなぐ

②「介護予防マネジメント」

要支援の認定を受けた方々の介護予防ケアプランの作成・その他介護予防事業(転倒予防教室・お口の健康教室・低栄養教室など)を紹介する

③「権利擁護」

高齢者の権利侵害を受けたと思われるとき(不適切な介護、消費者被害、財産の管理に不安になるなど)、適切な専門機関を紹介する

④「関係機関とのネットワークづくり」

医療関係者・ケアマネジャー・民生委員・地区社協等と、情報交換や課題を共有し、ネットワークを構築し支援する



シリーズ全4回

第1回

地域包括ケアシステムについて

～地域包括ケアシステムとは～

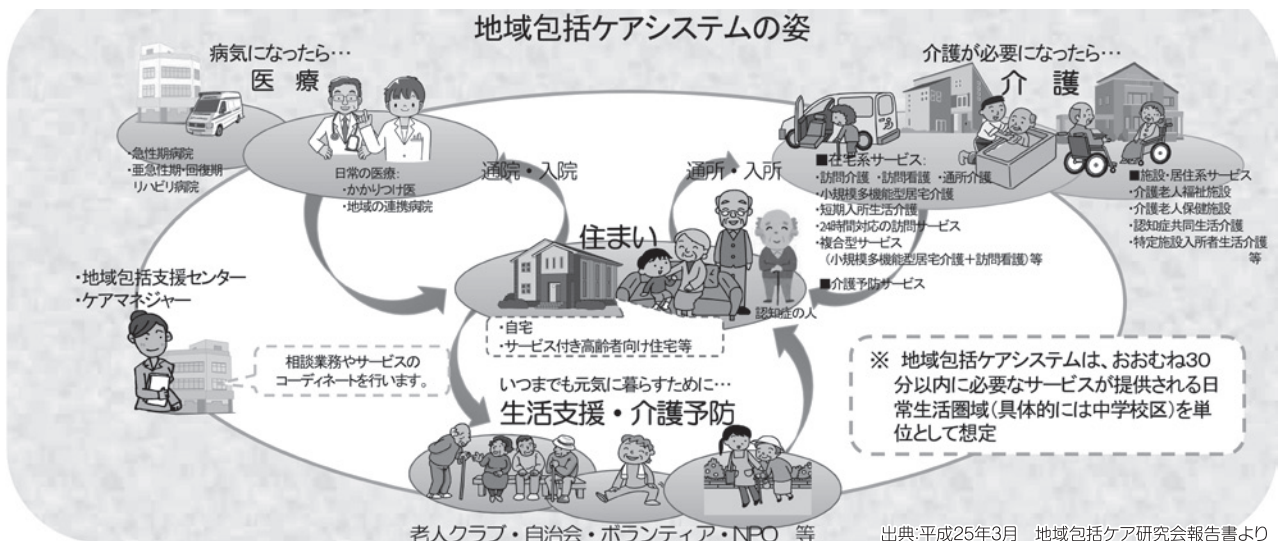
今年度は『地域包括ケアシステムについて』を全4回にわたって紹介していきます。

第1回は、「地域包括ケアシステムとは」どのようなシステムかを城山・五日市観音地域包括支援センター 松本慶太さんに紹介していただきました。

地域包括ケアシステムとは

重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステムの事です。

2025年には団塊の世代と呼ばれる人たちが75歳以上となり、介護を必要とされる方の割合も増加していきます。現在のような医療・介護のシステムでは、病院や介護施設のベッド数が足りなくなるのは確実です。そのときになってあわてて入院先はない、入る施設がないということにならないように、今から2025年までに地域包括ケアシステムを構築することが必要になっています。



地域包括ケアシステムの基盤は、左図の植木鉢の「住まい」であり、住み慣れた場所での生活を継続する事です。次に鉢の中の土にあたる「生活支援・福祉サービス」です。たとえば食事の支度が難しくなれば、弁当・配食サービスや買い物の代行や宅配など日常生活を支えるサービスが必要になります。専門職によるサービスは3枚の葉の「医療・看護」「介護・リハビリテーション」「保健・予防」があり、「看護」「リハビリテーション」「保健」がそれぞれ加わりました。地域包括ケアシステムでは、医療と介護の橋渡しをする看護師の役割は重要であり、自立支援のためのリハビリテーションの役割も求められています。また、これらを柔軟に組み合わせる事は鉢受け皿である「本人・家族の選択と心構え」の上で成立するものであり、本人が一生をどのように終えていきたいか、自分がどんな生活を望むか、あるいは家族はそれをどう支えているかなど本人が選択をした上で、その生活を送られることが重要になります。

介護保険や医療保険、福祉事業だけで高齢者の在宅生活を支えていくことは困難であり、地域包括ケアシステムでは、自分でできることは自分でする「自助」をベースに、お互いに助け合える部分は「互助」を活用し、そこに「共助」「公助」を組み合わせて支えていくことを目指しています。



平成二十七年一月から陽光の家では理学療法士を機能訓練指導員として配置し、入所されている利用者さま全員に個別機能訓練を実施しています。陽光の家では要介護四、五の利用者さまが八割を占

めており、一般的にいう運動(体操)を積極的に行えない方が多くおられます。ベッド上で安楽に臥床してもらえるよう

陽光の家通信

【日々の運動を活かして】

にポジショニングを行ったり、関節が硬くならないように可動域運動を行っています。利用者さま全員が車椅子などで離床し、座る姿勢が崩れないようにクッションや姿勢良く座位保持できる車椅子に変更したり、細かな調整を行って、ただ座れるだけでなく座って何ができるか提案をしています。そんな中で食事や楽しみ活動などの座位活動ができればようになった利用者さまもおられます。運動が可能な方には、ラジオ体操などの集団体操を行って積極的に運動を行っていただきます。個々の能力や身体状態に合わせてプログラムを作成して、利用者さまがその人らしく気持ち良く陽光の家で過ごしてもらえるように努めています。一月から短い期間ですが運動をした後に笑顔が見られるようになったり、活気が出てくるようになったり、利用者さまに少しずつ良い変化が出てきています。利用者さまの身体機能・精神機能が低下しないように、また、少しでも能力が引き出せるようにリハビリテーションを提供していきたいと思えます。

特別養護老人ホーム 陽光の家

理学療法士 中川 龍

栄養のお話

新しい年度を迎え生活環境が変化した方もいらっしゃると思います。新しい環境でもイライラや体調不良に負けない栄養素をご紹介します。

- **ビタミンC**…ストレスから体を守ってくれます。野菜や果物に多く含まれています。
- **カルシウム**…興奮を収めてくれます。乳製品や小魚などに多く含まれています。
- **ビタミンB群**…疲労を軽減してくれます。豚肉や卵・大豆製品・野菜や果物にも多く含まれています。

1人暮らしの方でも、全て手作りしなくても、惣菜や加工食品などもうまく組み合わせれば十分にバランスのとれた食事ができますよ。楽しい食事を取りながら元気でいきいきと過ごしていきたいですね。



ナカムラ病院 栄養科主任 長村 悦子

つばいこぼれ話

ネコとの散歩の巻

つばいの朝は散歩で始まります。玄関を開けると、何処からともなく皆さんの大好きなネコちゃんが集まってきます。「みーちゃん」と声をかけると「ニャーオ」と鳴きながら足元に来てスリスリ…。



つばいのアニマルセラピーです。グループホーム つばい 介護職 鶴原 友希菜



今年度は一七名の新入職員を迎え、下記の内容で研修を行いました。
研修は六日間にわたって行われ、左の写真は個人情報保護についての研修風景です。

新入職員研修

2015年度 新入職員研修

- 理念・基本方針
- 就業規則・給与規定・職務規定・社会保険等
- 個人情報保護について
- 施設利用者の人権・医療・福祉関連規則について
- リスクマネジメントについて
- 人事制度ガイダンス
- 施設見学
- 院内広報誌について
- 標準予防策・経路別予防策・手指衛生について
- 高齢者の栄養管理について
- 認知症について
- 行動制限について
- 施設内感染について
- 歯科の役割・口腔ケア・義歯洗浄
- ケア新人研修
- 認知症コミュニケーション
- 自己発動研修
- 接遇研修
- 看護技術研修

平成26年度 院内研修報告

研修委員会では毎年さまざまな院内研修を企画しています。ここでは昨年度行った院内研修をご報告致します。

4月	● 新入職員研修	10月	● 輸血・血液管理について ● ノロウイルス・インフルエンザ対策 ● 吸引について ● 車椅子・クッションの使い方について
5月	● 個人情報保護法について ● 看護記録について ● 歯科関連異物の誤飲・誤嚥について	11月	● 回想法・MMSEについて ● 普通救命講習 ● 日本慢性期医療学会全国大会リハーサル ● エンゼルケアについて ● 行動制限について ● パーソンセンタードケアについて
6月	● 輸液ポンプ・リスクマネジメントについて ● 介護保険について	12月	● 感染標準予防策・手指衛生について ● 食事時のポジショニングについて ● 認知症の理解 ● 防犯講習
7月	● 感染標準予防策・手指衛生について ● ケアプランについて ● 薬剤の管理について	1月	● 日本慢性期医療学会全国大会報告会 ● 全国老人保健施設大会報告会
8月	● 褥瘡について ● 医療安全について ● 当施設の防災体制について ● NST研修 摂食嚥下を考える ～“食べたい”を支えるチームアプローチ～ ● 交通安全について	2月	● 接遇研修 ● 医療安全について
9月	● 高齢者ケア・コミュニケーション技術について ● 安全なお食事の進め方 ～嚥下食のポイント～ ● 全国老人保健施設大会リハーサル	3月	● 抜歯禁忌症について ● 認知機能検査について ● 薬の説明会

※上記以外にも「考課者研修」「研究発表会」「症例検討会」「院外研修報告会」「口腔粘膜の清拭について」を定期的に行っています。

いきいき行事ダイジェスト

1月

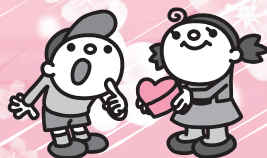
- まいえ神社にお参りをした後、楽しい新年会(まいえ1)
- 初詣(つばい、にぎや家)
- 手作りおやつ 鏡開き(つばい)
- 新春かるたとり大会(にぎや家)
- 新春、カルタ取り大会(B5)
- 運営推進会議(つばい)
- 初詣、参拝ツアー(まいえ2)
- 絵馬作り・初詣(B7)
- 昼食バイキング(まいえ1)
- 新春お楽しみ会(A3)
- フルーツバイキング(まいえ2)
- 互礼会(陽光の家)
- ボランティア・売店(陽光の家)
- 法話会【正覚寺】(陽光の家)
- ボランティア・書道クラブ(陽光の家)

2月

- 節分 豆まき(つばい、B5、A3)
- 節分(まいえ1)
- バレンタインパーティー(B7)
- 節分ゲーム大会(にぎや家)
- 節分豆まき・お誕生日会(まいえ2)
- ケーキバイキング(まいえ2)
- 節分&ひなまつり(B6)
- 2月の誕生日会とケーキバイキング(まいえ1)
- ボランティア・売店(陽光の家)
- 生花クラブ(陽光の家)
- 法話会【正覚寺】(陽光の家)
- ボランティア・書道クラブ(陽光の家)

3月

- ひなまつり(B7、まいえ1、B5)
- ひな祭り&大正琴演奏会(つばい)
- ひな祭り寿司作り(にぎや家)
- 法話会(リハビリ)
- おひな祭り(A3)
- 料理【おはぎ作り】(まいえ2)
- 三次人形見学(つばい)
- お雛祭り・かるた大会・お誕生日会(まいえ2)
- 運営推進会議(つばい)
- 昼食バイキング(まいえ2)
- フルーツバイキングと3月の誕生日会(まいえ1)
- ボランティア・売店(陽光の家)
- 生花クラブ(陽光の家)
- 慰問(陽光の家)
- 法話会【浄土寺】(陽光の家)
- ボランティア・書道クラブ(陽光の家)

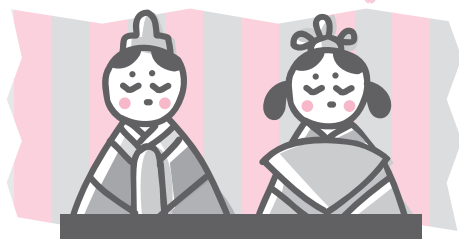


三月二日、B7病棟でひな祭りを行いました。

七段飾りのひな人形を前に、日本の春の伝統行事であるひな祭りの由来についてお話をし、クイズをしたり、歌をうたったりして楽しみました。また、好きな柄の折り紙を選んで頂き、おひな様とお内裏様も作りました。見本を見て待ちきれず、説明をする前に折り始める患者さまもいらつしやいました。その後は、ひな人形と一緒に写真を撮っていききましたが、女性患者さまの中には、嬉しそうに、思わずピースサインが出る方もおられ、普段なかなか見られない一面も見ることができました。

最後に、ひなあられと甘酒の代わりにカルピスを準備し、患者さ

いきいき行事だより



まに食べていただきました。色鮮やかなひなあられを見て、「まあきれい」と喜ばれる方や、「美味しいですか?と聞くと、「美味しいよ」と笑顔で答えてくださる方がいらつしやいました。カルピスも普段飲まれる事が無いので、ほとんどの患者さまが残さず飲まれていました。

短い時間でしたが、ひな祭りを楽しむ事ができました。

ナカムラ病院 B7病棟

看護主任 福橋 桂子





平成27年 **4月 ▶ 7月**

今後の予定 ※展示内容は一部変更する場合があります。

展示場所	期間・内容
第一展示コーナー	4月下旬 ▶ 7月中旬 大江清治 「身近な情景」展
第二展示コーナー	4月下旬 ▶ 6月上旬 五日市高校 美術・書道展
	6月上旬 ▶ 7月中旬 「春」写真展

ギャラリーで作品展をしてみませんか

病院内の美術ギャラリーで患者さまや地域の皆さまに喜んでいただける美術作品展の事業をすすめております。

「自分の描いた作品や写真などを患者さまのために…」と思われる方は美術ボランティア作家として、この企画に参加ください。

● ギャラリー使用料	無料
● 作品展示・撤去	原則使用者負担
● テレビなどへの案内・チラシ制作費	当方負担

ギャラリー顧問 **赤木 博典**

詳細は ▶▶▶ TEL **082-923-8333** (担当・中田)

[第一展示コーナー]

- 沖田 武 -野鳥の写真展-
- 藍、空の色、海の色展 -藍染めに親しむ会-
- くすのきようちえん こども絵画展
- 全日本写真連盟 広島県本部
2011年コンテスト入賞作品・
2011年度広島県本部月例会優秀作品
- ピーアイイー いけ花愛好会 花展
- 藤美会と高藤陶芸教室 元気はつらつ作品展
- 川本正晴 作品展
(前半) 平和と安穏をねがって
(後半) 懐かしい日本の原風景

- 日本の心・武永禎雄展 (生誕100周年)
- 夢をあつめて キッズ・アート展
- マイコレクション展 -A氏の収蔵作品展-
- 若葉園 -趣味の三人展-
- 公益財団法人
「第7回 MOA美術館 広島市佐伯区児童作品展」
絵画の部・書写の部 特別賞作品

PIAギャラリーでは平成十三年より、作品展を行ってきました。観覧に来られた方からは「癒されました」「元気をもらいました」とのお声をいただいております。今回は平成二十四年から現在までの展示内容を振り返ってみたいと思います。今後もお近くにお越しの際には是非ギャラリーにお立ち寄りいただければと思います。

PIAギャラリー

近年の作品展のご案内

[第二展示コーナー]

- 平清盛と佐伯景弘 歴史パネル展
- 五日市高等学校 美術・書道展
- 86・第16回 佐々木千里 油絵展
- いいだてつや・大田絵里子 ふたり展
- 広島市立大学芸術学部油絵専攻有志作品展
- 版画 ピカソ会展

- じゅげむ じゅげむ
-保育園のお友だちの作品展-
- 三瀧道子 -ワードで描いた絵-
- 田原 馨 作品展

[第一、第二展示コーナー合同]

- リハビリ部門主催 作品展
～今を生きる作品たち～
ナカムラ病院の患者さまや併設施設の
利用者さまの作品展

- 新春恒例 カレンダー展
- 沖田 武 -野鳥の写真展-



(N)

過ぎやすい気候となり、新年度が始まりました。ピーアイエー、双樹会にも十七名の新入職員が入職しました。初心を忘れずとはよく言いますが、日々の仕事に慣れてしまうとなかなかそうはいかないと思います。この季節、今一度初心を思い出してみてはいかがでしょうか？

✿ 編集後記 ✿

✿ 祝! 合格 ✿

働きながら勉強し、見事に資格を取った職員の方々です。
おめでとうございます。

- 【看護師】 森川 好彦
- 【准看護師】 大田美穂子 桑原 成亮 白石 健
- 【介護福祉士】 杉本信太郎 高下 真一 仲田 順子
- 【介護支援専門員】 山田 智子
- 【認知症ケア専門士】 板谷 真弓 中原千奈美 藤間 智子